

グノーブルの安全への配慮

Gnobleは、通塾時の生徒のみなさんの安全に配慮し、さまざまな対策を行っています。

その一環として、火災や地震での被災に備え、定期的に教職員を対象にした防災訓練を行うとともに、防災用具を常備した「防災ロッカー」を設置しています。さらに不審者侵入などトラブルの防止のために各校舎に警備員を配置、巡回しています。本ガイドを、自宅や学校がある地域や利用する交通機関などの防災ガイドと合わせて保管し、安心・安全への備えをお願いいたします。

■安全のために用意していること

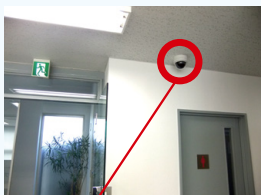
警備員の配置

入退室の際には入り口付近に警備員を配置し、校舎内の巡回を行なうなど、防犯対策の一環としています。



防犯カメラ

受付にカメラを設置。モニターで監視できるようにしています。



入り口付近のカメラ



受付にモニターを設置

安全のための5つの約束

1. 通塾経路は家の人とも相談して決め、守るようにしましょう
2. 帰りに寄り道をするのはやめましょう
3. 一人で帰らず、できるだけ友達と一緒に帰るようにしましょう
4. 通塾路に不審者がいたら、教職員に知らせてください
5. 危険だと感じたら、大きな声で助けを呼びましょう

■保険加入について

Gnobleでは入室手続きと同時に、当塾の負担において保険に加入いただいております。
(東京海上日動火災保険(株)・塾総合保険)

保護者の皆さまへ

グノーブルでは、お通いいただく生徒の皆さまの安全について、様々な角度から対策を行なっております。その中で、通塾時の安全確保については、ご家庭及び地域のご協力および生徒の皆さま自身の意識付が必要となります。ご自宅からグノーブルまでの間に、「子ども 110 番の家」「コンビニ」など、何かあったら助けを求める場所がどこにあるかをお子さまと一緒に確認していただくなど、保護者の皆さまにおかれましても、『通塾時の安全についてはご家庭の役割が非常に重要』ということをご理解いただき、ご協力とお子さまへの指導をお願いいたします。